

令和5年度 境港市市民活動 推進補助金事業 実績報告集



境港市総務部総合政策課政策企画係

令和5年度市民活動推進補助金採択団体一覧

	事業名	団体名	総事業費	補助対象額	交付決定額	交付確定額	区分	回数
1	地域子育てイベント	さかいみなとおやこフェス	203,289	203,289	100,000	79,000	新規	1回目
2	あいさつロード推進委員会	あいさつロード推進委員会	158,400	158,400	105,000	105,000	一般(初回)	1回目
3	松ヶ枝町商店街 竹灯ろうまつり	松ヶ枝町商店街	314,749	286,578	189,000	189,000	一般(初回)	1回目
4	鑑賞例会「おはやし劇場だだすこだんだん」	境港親と子どもの劇場	174,958	174,958	111,000	87,000	一般(継続)	5回目
5	第7回境港おさかなロード大漁祭	境港おさかなロード大漁祭実行委員会	1,799,622	1,601,507	200,000	200,000	一般(継続)	2回目
6	食品ビジネス科(課題研究)で地域振興&生徒のSDGs	境港ベニガニ有志の会	85,557	85,557	60,000	42,000	一般(継続)	2回目
7	第9回平和のための戦争展	平和のための戦争展境港市実行委員会	215,353	212,913	106,000	106,000	一般(継続)	8回目
8	市内の水辺における安全活動	境港サーフレスキューチーム	109,815	109,815	54,000	54,000	一般(継続)	5回目
9	しらおの森は花いっぱい	境港市立外江小学校PTA	89,839	89,839	60,000	60,000	緑化	18回目
10	花いっぱい ふれあい運動	上道小学校PTA	89,996	89,996	60,000	60,000	緑化	18回目
11	花いっぱい運動	境港市立余子小学校保護者と先生の会	75,137	75,137	60,000	60,000	緑化	12回目
12	花いっぱいふれあい事業	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会	83,600	83,600	60,000	60,000	緑化	17回目
13	花いっぱい!中浜小学校	中浜小学校 保護者と先生の会	43,680	43,680	37,000	34,000	緑化	6回目
合計			3,443,995	3,215,269	1,202,000	1,136,000		

※総事業費・補助対象額は実績を記載。その実績により交付確定額を算出

交付決定額は申請時の補助対象額から算出

区分	件数	補助金額
新規	1件	79,000
一般(初回)	2件	294,000
一般(継続)	5件	489,000
緑化	5件	274,000
合計	13件	1,136,000

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	地域子育てイベント			
事業主体	さかいみなとおやこフェス			
補助区分	新規事業	団体補助回数（通算）		1回目
補助金額	79,000円	総事業費	203,289円	補助対象額 203,289円
事業内容	<p>【事業内容】 地域の子育て世代の交流や育児に不安をもつ親への支援のため、子育てイベント「さかいみなとおやこフェス」を開催した。飲食・物販ブース、子ども縁日、無料工作コーナー等を設置し、ダンスステージや子育てトークショー等を開催した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和6年3月10日（日）</p> <p>【実施場所】 境夢みなとターミナル</p> <p>【参加人数】 会員：2人、一般の参加者：2,000人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。おもちゃとベビーサークル、マットはターミナルのものを借りることができたので、その分をe-スポーツやじゃんけん大会、縁日コーナーの備品購入に充てました。
事業目的を達成できたか	十分にできたと思う。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	地域のボランティア団体や地元高等学校、島大生がブースを出したり手伝いをしてくれたこともあり、地域の子もたちや保護者と学生の交流が図れました。また、子育て世代同士が無料工作コーナーで一緒に遊ぶ姿も見られました。
事業運営の自立に向けた方針	次は境港市のイベントの協賛として「さかいみなとおやこフェス」の開催が決まっている。様々な方々の力を借りながら、少しずつ地元の子育てイベントとして定着させていきたい。
今後の課題	予想よりも多くの方に来場いただけたことで、会場内が混雑してしまった。次回は外も利用するなどして室内が密になりすぎないように工夫したい。
補助制度についての意見	第1回目の開催で揃えるものも多く、私たちだけでは資金不足でここまでのイベントをすることができなかつたので、地域のための補助金制度は素晴らしいと思う。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	あいさつロード推進委員会			
事業主体	あいさつロード推進委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		1回目
補助金額	158,400円	総事業費	158,400円	補助対象額 105,000円
事業内容	<p>【事業内容】 あいさつを通じて人と人のつながりを大切にする人材育成を図るため、児童・生徒の登校時間に合わせたあいさつの声掛けや、あいさつロード沿いの清掃を月に1回行った。また、あいさつ運動の啓発として、道路脇に設置しているあいさつ標柱を更新した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年10月15日（日）</p> <p>【実施場所】 あいさつロード沿い（渡町）</p> <p>【参加人数】 会員：13人</p>			
			 	

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	新しいあいさつ標柱に、地権者の方も喜んでおられ、子どもたちは立ち止まって、標語を見て声を上げて読んだり、地域の方にあいさつをしながら登校していた。また、清掃活動では参加人数は増えないが、確実に地域の方への活動アピールができていていると思う。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	今回、新規地権者の方に活動を理解してもらい、標柱を建立できた。この他にも、2地権者の方々にも活動の理解が得られ、次回建立する時期がくれば支援をお願いした。
事業運営の自立に向けた方針	役員に地元企業の事業主や小中学校PTAの方に入ってもらい、地域が一丸となってこの活動に取り組む。
今後の課題	あいさつロードが地域への活動内容を家庭・学校・職場・地域に情報発信を分かりやすく行い、多くの地域の方や、子どもたちにも参加できるように取り組む。
補助制度についての意見	特になし。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	松ヶ枝町商店街 竹灯ろうまつり			
事業主体	松ヶ枝町商店街			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		1回目
補助金額	189,000円	総事業費	314,749円	補助対象額 286,578円
事業内容	<p>【事業内容】 商店街の新たな夜の景観づくりのため、竹灯ろうまつりを開催した。竹灯ろうは、会員や多くの市民の方が手作りしたものを、約300本を設置した。また、ジョイントイベントとして、小川智也氏のマリンバコンサートを開催した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年12月1日（金）～3日（日） ※ジョイントイベントは、12月2日に開催</p> <p>【実施場所】 水木しげるロード内（松ヶ枝町）</p> <p>【参加人数】 会員：35人、一般の参加者：多数</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。当初計画した備品購入は、見積りより価格の上昇があった。また、ジョイントイベントも追加で実施した経費の追加があった。
事業目的を達成できたか	予定どおり実施でき、目的を達成できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	夜の景観づくりによる活性化もあり、同時に温暖化対策のための「節電」への市民の取り組みについてもPRできた。また、一般の市民の竹灯ろうづくりの参加もあった。
事業運営の自立に向けた方針	今後もこのイベントの実施の開催を目指しており、多くの参加者に主旨の理解をしていただくために、さらに拡大する予定である。用具的にも相当準備ができた。
今後の課題	この運動を全市的に広げていくよう、人的参加者の拡大に努力する必要がある。
補助制度についての意見	特になし。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	鑑賞例会「おはやし劇場だだすこだんだん」			
事業主体	境港親と子どもの劇場			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		5回目
補助金額	87,000円	総事業費	174,958円	補助対象額 174,958円
事業内容	<p>【事業内容】 多種多様なメディアにさらされている子どもたちに、感動する心や表現する力を育ててもらうため、鑑賞例会を開催した。東北出身の演者ただじゅん氏による伝統芸能を取り入れた笑いいっぱいの芸と踊りで、会場全員で感動体験を分かち合った。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年10月15日（日）</p> <p>【実施場所】 境港公共マリーナ</p> <p>【参加人数】 会員：26人、一般の参加者：6人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。他の団体の活動との共催となったため、交通費が折半になり、交通費を低く抑えられた。また、会場費を安く抑えられた。
事業目的を達成できたか	できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	会員優先の活動団体だが、今回は一般の方の参加もあり、今後の私たちの活動への理解を深めていってもらえると感じた。
事業運営の自立に向けた方針	私たちの団体は、会員の会費を軸に運営しているため、市民に私たちの活動を理解してもらい、会員になってもらって、運営しながら親子で分かち合う体験をしていってほしい。
今後の課題	会員を増やして、安定運営していくこと。
補助制度についての意見	この度は交付ありがとうございました。 市民のための貴重な補助金で運営させていただきました。市民のためになるよう、今後も活動内容を充実させていきたいと思っております。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第7回境港おさかなロード大漁祭				
事業主体	境港おさかなロード大漁祭実行委員会				
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		2回目	
補助金額	200,000円	総事業費	1,799,622円	補助対象額	1,601,507円
事業内容	<p>【事業内容】 海岸通りの賑わいを創出するため、境港おさかなロード大漁祭を開催した。地元の食材や特産品の店舗の出店、太鼓やダンスなどのステージイベント、じゃんけん大会や「はくしゅう」の体験乗船を実施した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年5月20日（土）、21日（日）</p> <p>【実施場所】 境港市相生町海岸通り</p> <p>【参加人数】 会員：11人、一般の参加者：15,000人</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。自己負担金をなるべく抑えたため、出演料等の報償費や消耗品、管理費などを抑制した。
事業目的を達成できたか	5月20、21日両日ともに、おさかなロードを歩いてもらい、海岸通りの賑わいを作ることができた。各出店者も境港の海の幸を使ったメニューをPRしながら利益をあげることができ、来場者との交流につながった。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	ステージイベントでは、地元で活躍する老若男女が楽しませ、来場者への認知、称賛を感じた。また、国土交通省中国地方整備局の協力による「はくしゅう」の乗船も人気を集め、境の港への新たな認識を広めることができた。境港市の市民の声の投書では、批判ではなく改善の意見をいただき、今後の課題とする。
事業運営の自立に向けた方針	我々の大漁祭は、海岸通りで開催するという趣旨であり、現在のところ常設の会場がないため、鳥取県に占有料を払い、会場設備を外注して行っており、支出の面ではなかなか難しい。来場者、出店者からずっと続けてほしいと要望されているため、協賛金、出店料をいただきながら頑張りたいが、補助金の助成もお願いしたいと思う。
今後の課題	2日間で10,000人を超える来場者を数える事業となり、交通警備や場内警備をはじめ、より安全性を高められるよう警備員や警備スタッフを増やす。また、会場周辺の案内等のサインを適度に配置したい。休憩スペースや飲食スペースを広めにとり、より快適な空間を作る。
補助制度についての意見	今年で7回を数える事業となりましたが、手作りのイベントとして継続させていくためにも、この制度は大変ありがたく、感謝申し上げます。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	食品ビジネス科（課題研究）で地域振興&生徒のSDGs			
事業主体	境港ベニガニ有志の会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		2回目
補助金額	42,000円	総事業費	85,557円	補助対象額 85,557円
事業内容	<p>【事業内容】 未来の水産業に関わる人材を育成するため、毎週月曜日にある鳥取県立境港総合技術高等学校の課題研究で、境港サーモンやクロマグロ、マグロの内臓、カマスを歩いて食べる製品の作成、漁村市の手伝いなどを行った。</p> <p>○課題研究の内容 令和5年5月～6月 まぐろ解体、胃袋下処理、胃袋もつ煮試作 など 7月～9月 まぐろ内臓調理、サーモン種苗南蛮漬け試作、発表会 など 10月～12月 まぐろ肉まん、焼売、アカエイ麹漬け など 令和6年1月～2月 かに感謝祭でのまぐろ焼売モニタリング、海洋学科のある高校や水産関係者との意見交換会 など</p> <p>【参加人数】 魚食普及班の生徒16人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。1本200円もするマハゼの昆布巻きを実施しなかったため。
事業目的を達成できたか	ほぼできた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	サーモンの間引いた稚魚の南蛮漬けは、未就学児の給食や夢みなと朝市、ミュージフェス、メディア多数など、効果が大きかった。
事業運営の自立に向けた方針	難しいところです。
今後の課題	実習製品という武器があるため、レシピ開発もしていきたい。
補助制度についての意見	もっと効果のある事業は補助率を上げてほしいです。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第9回平和のための戦争展			
事業主体	平和のための戦争展境港市実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		8回目
補助金額	106,000円	総事業費	215,353円	補助対象額 212,913円
事業内容	<p>【事業内容】 境港市民活動センターにて、戦争遺品・写真等の展示、「シベリア抑留について」と題して竹内勝氏の講演会、戦争体験者による語る会を開催した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年10月28日（土）・29日（日）</p> <p>【実施場所】 境港市民活動センター</p> <p>【参加人数】 会員：123人、一般の参加者：157人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。ポスター、チラシなど宣伝経費の削減、展示経費についても縮小に務めた。
事業目的を達成できたか	平和の大切さを来場者にも実感していただけたのではないだろうか。アンケートからも多くの声が寄せられたことでその目的が達成できたと思う。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	今回も小学校に平和学習の研究作品を展示協力してもらうことが出来て、市民からの良い評価を頂いた。感想などでも継続を期待する意見を頂いており、平和を願う主旨を理解してもらい、支援も広がっていると評価している。
事業運営の自立に向けた方針	補助金以外の財源は、各団体の分担金による運営を行っていますが、財政的にとても大変です。
今後の課題	市民のみなさんに今後とも継続して平和の大切さを考えてもらえるよう、そして参加の輪が少しでも大きく広がるよう努力していきたい。
補助制度についての意見	いろいろな市民活動が行われているなか財政的にも弱小な団体もあります。少しでも補助をしていただける制度というものは平和を伝承していくことにとって大変ありがたく貴重なものと考えています。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	市内の水辺における安全活動			
事業主体	境港サーフレスキューチーム			
補助区分	一般事業	団体補助回数（通算）		5回目
補助金額	54,000円	総事業費	208,134円	補助対象額 208,134円
事業内容	<p>【事業内容】 監視・救助活動及び海岸の清掃活動や、「浮いて待て」教室の実施により、地域住民（特に子どもたち）の水辺における安全意識を高めつつ、地元の海に親しむ意識を育んだ。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年7月～8月 ①監視活動（9回） ②浮いて待て教室（市内小学校：5校、幼稚園：1園、保育所：1園）</p> <p>【実施場所】 ①境港市佐斐神町 美保湾展望ビーチ ②中浜小学校、境小学校、渡小学校、上道小学校、余子小学校、美哉幼稚園、わたり保育園</p> <p>【参加人数】 ①監視員：延べ23人、遊泳者：延べ370人 ②対応メンバー：延べ23人、参加人数：延べ511人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	大幅に変更した。チームTシャツの製作費について、チーム会員数が増えたことに加え、シャツ購入希望数が予想を大きく上回ったため、予算より増額となった。
事業目的を達成できたか	真夏の週末7日間、海辺における遊泳者の監視・救助活動及び市内小学校等7校での「浮いて待て」教室を実施することで、地域住民の水辺に対する安全意識を高め、地元の海に親しむ意識を育むことができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	浮いて待て教室は、新聞に掲載され、また、地元テレビ局において活動状況が放映されたことにより社会的理解が大きく広がったものと思料する。
事業運営の自立に向けた方針	今後も補助金や協賛金による支援を受けつつ活動を維持、成長させていきたい。
今後の課題	境港市で唯一、ライフセーバーの監視下にある活動場所を市民に広く知ってもらうことが必要と感じる。
補助制度についての意見	ボランティア活動を行うにあたり、大変有効な制度である。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	しらおの森は花いっぱい			
事業主体	境港市立外江小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		18回目
補助金額	60,000円	総事業費	89,839円	補助対象額 89,839円
事業内容	<p>【事業内容】 「しらおの森」を中心に学校全体をより良い憩いの場とするため、地域ボランティアとともに四季折々の草花を育てた。育てた花は地域にプレゼントし、美化活動に対する意識を高めた。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年5月15日（月）～令和6年3月15日（金）</p> <p>【実施場所】 「しらおの森」及び校内</p> <p>【参加人数】 会員：180人、一般の参加者：児童227人・ボランティア7人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に植物を育てることを通して、いのちの大切さを感じ、育てる楽しさや優しい心を育むことにつなげることができた。 ・活動する中で、身の周りの植物や地域の美化活動への関心を高めることができた。 ・地域や保護者の方に参加していただき、一緒に活動する中で自然豊かな本校や外江の町に誇りや愛着を改めて感じる事ができた。 ・コミュニティ・スクールとしての機能を活用し、保護者・地域の方よりボランティアを募集し、ともに活動を進めていくことで地域と共にある学校の実現に向けての理解と協力を得ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	年間を通して、本事業に関する花ボランティアの皆様や児童の活動は、学校ホームページや学校便りなどで随時アピールしている。また、校区内の各事業所へ花を届けることで、本事業をアピールした。
事業運営の自立に向けた方針	本校児童が普段からお世話になる施設に、季節ごとに花を配ることを通して、花いっぱい運動が、コミュニティ・スクールとして学校と家庭と地域をつなぐより主体的な活動になるように取り組んだ。
今後の課題	花ボランティアとして参加希望を示してくださる方が増えているが、コロナ禍において状況に応じた本事業への取り組みが求められる。また、状況を考慮しながらより多くの保護者や地域の方へ本事業を拡大し、コミュニティ・スクールとして充実を図っていきたいと考える。
補助制度についての意見	本事業推進には大変資金がかかり、PTAの補助金だけでは不十分である。是非この事業への補助を継続してほしい。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれあい運動			
事業主体	上道小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		18回目
補助金額	60,000円	総事業費	89,996円	補助対象額 89,996円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを味わい、花づくりを通して地域の美化活動への関心を高め、自分たちの町に愛着を持つ優しい心を育む。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年5月15日（月）～令和6年3月7日（木）</p> <p>【実施場所】 上道小学校とその周辺</p> <p>【参加人数】 会員：児童・職員289人、一般の参加者：地域の方6人・保護者3人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。花苗が値上がりした。また、草刈機のバッテリーやブレードなどを購入した。
事業目的を達成できたか	本事業の主となる活動は、保護者と地域の高齢者を巻き込んでの花の苗の植え替え作業(11月)である。その花を飾る舞台は卒業式と入学式に設定している。また入学式後に、保護者や地域の方々への啓発を兼ねて花の鉢の持ち帰りを行うところまでが事業である。最終目的までは、まだ到達していないが、花の栽培は継続中で生育も良好なので、このまま事業の目的を果たせるものと期待している。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	本事業の予算を使って、継続的に玄関前や道路脇、中庭の植物の維持管理も行っている。学校公開日等での意見でも、玄関の花壇が美しいとの評価をいただいている。11月のPTA主催による植え替え作業に参加して下さる保護者の方は昨年よりも多かった。市の助成金を受けていることを、花の持ち帰りを依頼する文章の中で伝えることができた。
事業運営の自立に向けた方針	学校という公の施設での緑化活動であるので、今後も継続的に助成をお願いしたいが、難しい場合でもPTA予算でやりくりし、同程度の緑化事業は維持していきたいと考えている。
今後の課題	花の栽培を児童が行っている。コミュニティ・スクールとして、地域や保護者の方々に花の育成や世話をさせていただいたりすることも今後考えていきたい。
補助制度についての意見	補助制度を活用していることを広く知らせるため、学校では保護者に文章等で活動を知らせることを考えている。公民館等を通して、地域の方にも広く知らせることができないか考えているところである。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい運動			
事業主体	境港市立余子小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		12回目
補助金額	60,000円	総事業費	75,137円	補助対象額 75,137円
事業内容	<p>【事業内容】 卒業式や入学式に向けて花を育て、多様な人とのかかわり合いを深める。栽培活動を通して、植物をはじめとする小さな命を慈しむ優しい心を育てる。美化活動への関心を高め、地域美化への意識と意欲を持たせる。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年5月16日（火）～令和6年3月11日（月）</p> <p>【実施場所】 学校中庭・前庭</p> <p>【参加人数】 会員：210人、一般の参加者：25人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に来ていただき、学校とのつながりが深まった。 ・学校が花でいっぱいになり、華やかな雰囲気を作ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	保護者の方や地域の方々に参加していただき、一緒に花を植える意義を感じていただいた。また、育てた花を贈呈することで、感謝の言葉を沢山いただいた。
事業運営の自立に向けた方針	PTA会員の人数が減少傾向にある。地域の方へ、参加の呼びかけを大事にしていきたい。
今後の課題	児童の考えや想いが、事業の中に反映された取組になっていくようにしていきたい。
補助制度についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校を結びつける機会をいただいている。 ・コミュニティスクールを推進する上で、ありがたい制度である。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれあい事業			
事業主体	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		17回目
補助金額	60,000円	総事業費	83,600円	補助対象額 83,600円
事業内容	<p>【事業内容】 年間を通じて、学校周辺の緑化活動を実施し、地域との交流を図った。「はるかひまわり絆プロジェクト」では、校内、市内児童デイサービスなどで植栽したり、収穫した種を余子小学校、総合技術フェアなどで配布した。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年5月～令和6年2月</p> <p>【実施場所】 校内、余子公民館、市内高齢者施設ほか</p> <p>【参加人数】 福祉科1年～3年70人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>			

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	福祉科全学年が活動に参加し、目的は概ね達成できた。コロナ禍の制限が解け、本校での、あるいは地域に出向いての交流活動が可能となり「植栽を通じての交流、地域づくり」という目的を概ね果たすことができた。しかし、高齢者施設等、制限が続いている場所での活動や会員数の減少、課外活動への生徒意識の変化等から日程や活動形態を工夫しなければいけない場面が多く、実活動時間や活動範囲を大きく広げることが難しかった。3年生を中心に「はるかひまわり絆プロジェクト」に継続的に取り組み、境港市内の8施設に来年度以降の活動を繋げるなど少しずつ活動を深められていることが成果である。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	今年度は数年ぶりに地域等での交流が可能となり地域指導者、公民館、社会福祉協議会、障がい者施設などの理解協力を得て、活動を続けることができた。また、事業実施の際には校内のインスタグラム等を活用して情報発信を行うこともできた。
事業運営の自立に向けた方針	花苗や資材費が高騰しており、活動規模を広げることは難しい面もあるが、内容等を工夫し、ボランティア同好会活動費等で可能な限り活動を継続したい。活動当初の生徒の願いや花植えを通して「福祉のまちづくり」を行う視点を風化させないために社会情勢や生徒実態に応じた効果的な活動のあり方を考えていきたい。
今後の課題	福祉科入学生（会員数）の減少やコロナ禍で、ボランティアや地域活動を体験していない生徒が増えてきており、生徒自らが計画し、一定の成果に向かって継続的に活動に取り組むことが非常に難しくなっている。福祉科内の活動にとどまらず、可能な限り地域の協力を仰いだり、他科や生徒会、PTA等と連携しながら、全校生徒がかかわる活動へと発展させる方策を考えたい。
補助制度についての意見	来年度も継続していただきたい。

令和5年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい！中浜小学校			
事業主体	中浜小学校 保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数（通算）		6回目
補助金額	34,000円	総事業費	43,680円	補助対象額 43,680円
事業内容	<p>【事業内容】 校内の緑化を通して、児童の学ぶ環境を向上することを目的とし、中浜小学校を花いっぱいにする活動を行った。</p> <p>【開催（実施日）】 令和5年12月2日（土）</p> <p>【実施場所】 中浜小学校 校庭</p> <p>【参加人数】 会員：保護者240世帯・教員25人、一般の参加者：児童・保護者30人・教員2人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。実施するにあたり、必要なものが増えた。
事業目的を達成できたか	概ねできた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	前年度とあまり変わらない。
事業運営の自立に向けた方針	自主財源であるPTA会費を財源とした予算確保を図る。
今後の課題	特になし。
補助制度についての意見	一連の申請の手続きが大変すぎるため、本当に補助金を出してもらえるのかという気持ちになりました。市役所前・横の花壇の整備をされた方が良いのではないのでしょうか。